

Q 8. 生駒市では、平成24年4月から25年9月まで、有料化を導入せずに燃えるごみの半減が可能かどうか、市内3か所のモデル地区を中心に「ごみ半減トライアル計画」を実施しています。あなたは「ごみ半減トライアル計画」を知っていますか。(1つ○印)

- 1 内容までよく知っている 2 内容を少し知っている
3 名前は聞いたことがある 4 まったく知らない

Q 9. モデル地区では、ごみを削減するためにいろいろな取り組みを行い、その結果、燃えるごみの量を約20%削減できる見込みです。モデル地区の取組のように、あなたは今後、以下にあげるようなことを行おうと思いますか。当てはまるものに○をつけてください。(それぞれ1つずつ○印)

		き す で に 行 っ て お り 、 今 後 も 引 き 続 き 行 い た い と 思 う	あ ま り 行 い た い と は 思 わ な い す で に 行 っ て い る が 、 今 後 は	今 後 は 行 い た い と 思 う こ れ ま で に 行 っ た こ と は な い が	こ れ ま で に 行 っ た こ と は な く 、 今 後 も 行 い た い と は 思 わ な い
1	バラ売りや計り売りなどを利用し、必要な量だけを買う。	1	2	3	4
2	詰め替えできる商品を買う。	1	2	3	4
3	生ごみは絞ってから出すなど、出来る限り水分を切る。	1	2	3	4
4	生ごみを自家処理する。	1	2	3	4
5	不用品をバザー、フリーマーケット、ガレージセール等に出す。	1	2	3	4
6	ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする。	1	2	3	4
7	ミックスペーパー(※)などリサイクルできるものは徹底して分別する。	1	2	3	4
8	スーパーなどにある、ペットボトルや牛乳パック等のリサイクルボックスを利用する。	1	2	3	4
9	環境・ごみ問題に関する講演会やイベントに参加する。	1	2	3	4

10	環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりする。	1	2	3	4
----	---------------------------------	---	---	---	---

(※) ミックスペーパーとは、新聞紙・雑誌・段ボール・牛乳パック以外の、紙箱・紙袋・パンフレット・封筒などほとんどの紙のことです（汚れた紙、臭いの強い紙は除く）。雑がみと同じ。

Q10. 家庭系ごみの減量・資源化を進めるにあたって、生駒市が「ごみ半減プラン」で重点施策としている施策について、それぞれ、どの程度効果的だと思いますか？（それぞれ1つずつ○印）

（プラスチック製容器包装の分別収集、紙ごみの分別収集など、一部すでに実施している施策もあります。）

		非常 に効 果 的 と 思 う	や や 効 果 的 と 思 う	あ ま り 効 果 的 と 思 わ な い	効 果 的 と 思 わ な い	ど ち ら と も 言 え な い
1	“もったいない運動”を展開し、ごみを出す人の意識を変え、発生抑制を促す	1	2	3	4	5
2	プラスチック製容器包装の分別収集	1	2	3	4	5
3	集団資源回収の活性化、紙ごみの分別収集など、紙類の資源化に取り組む	1	2	3	4	5
4	家庭系ごみ処理の有料化を導入する	1	2	3	4	5
5	バイオマス（生ごみ・剪定枝等）の資源化に取り組む	1	2	3	4	5

Q11. Q10の4「家庭系ごみ処理の有料化を導入する」以外の方法で燃えるごみが半減できるなら、あなたは協力しようと思いますか。（1つ○印）

- 1 どんなことでも協力したいと思う
- 2 ある程度の手間なら協力しようと思う
- 3 あまり手間がかからないことはやってみようと思う
- 4 協力しようとは思わない

家庭系ごみ処理の有料化についてお答えください。

※この回答によって、有料化の実施や値段を決定するものではありません。

ごみを減量することは、地域の生活環境の保全や公衆衛生の確保に役立ち、ひいては豊かな地球環境を次世代に継承することにつながります。一般にごみ処理の有

料化を導入すると10～20%ごみの排出量が削減できるといわれ、全国で約6割にあたる自治体が有料化を実施しています。

Q12. ごみ有料化についてみなさんのご意見をおうかがいします。それぞれあてはまるもの1つに○印をつけてください。

有料化になった場合、あなたの世帯では、いくらくらいまで1か月に負担してもいいと思いますか。	1,000円以上	500円～1,000円	300円～500円	300円以下	少しでも負担したくない
あなたの世帯では、1か月の負担がいくらくらいになれば、今よりごみの減量に取り組もうと思いますか。	1,000円以上	500円～1,000円	300円～500円	300円以下	いくらであつても変わらない

Q13. モデル地区では、Q9に記載されたもののほかいろいろな取り組みで、燃えるごみの量を約20%削減できる見込みです。有料化せずにごみを削減するには、どのようなことをすればいいと思いますか。家庭や地域及び生駒市の取組について、あなたの意見や提案などをご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

この用紙を同封の返信用封筒に入れ（切手不要）、7月31日（火）までに投函していただきますようお願いいたします。